

第1回

「クリエイターEXPO東京」

東京国際ブックフェアと同時開催



文章、マンガ、イラスト、写真、映像
などを創作する400人が出展

山梨県の地域年賀状に、イラストを採用されたことのある松戸市の朝岡千恵三（ちえみ）さんに招待券をもらったので、江東区の東京ビッグサイトに出かけた。朝岡さんは絵本ゾーンにいて、「絵の中に入り込めるような絵（イラスト）」を描きたいという。フランスのアルシュ紙に不透明水彩のガッシュで着彩、絵が浮かび上がってくる。そのイラストを見せてもらっていたが、400人の出展者の作品を見なければならぬ。テーブルにイスふたつ、作品を展示して来場者を待つ。

漫画家ゾーンには、にぎやかな絵が掲げられている。グループの来場者と声高に話している。作家・ライターゾーンではコピーライティングなどが多い。

夢を実現できるよう激励の友人もいるだろうし、隠れた才能を発見し、声をかける出版社もあるに違いない。

とすれば興味第一、漫然と、やってきた男は何の役にも立たないようである。



末広クラブ・逆井漫歩171 平成24年7月